

※太いわくの部分は、調べたり考えたり写したりしてノートにまとめていきます。

5月25日(月) 教科書P32・33

P32のアとイの写真を見て、昔と今の家族の違いや共通点を探して書いてみましょう。

昔は家族の人数が多いね。

みんなでそろってご飯を食べているね。

昔の写真はおじいちゃんとおばあちゃんもいるね。今の写真は三人家族だね。

昔と今では家族のあり方や生活の仕方に違いがあるのかな？

昔と今の暮らしを比べることで、疑問が出てきましたね。

昔と今の暮らしの違いを比べながら、今の暮らしと社会の課題について考えていきましょう。

めあて

家族の様子や人口の変化から、社会がかかえる問題をとらえる。

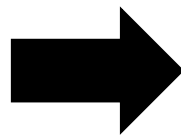
問題

日本の社会には、どのような課題があるのだろう。

家族の構成の変化

昔

子・親・祖父母の
()がいっしょ
に暮らす大家族が多く見
られた。



今

・夫婦や、親と子の()で
暮らす家族が増えた。



()

日本全体で約60%

・一人暮らしも増えている。

P33のウのグラフを見て、分かったことや考えたことを書きましょう。

少子化や^{こうれい}高齢化、人口減少など、日本のかかえる問題が少しずつ見えてきましたね。

少子化、^{こうれい}高齢化が進むと私たちの暮らしにどのような^{えいきょう}影響があるでしょうか。予想しましょう。

たくさん問題が出てきそうですね。

こうした問題を解決するために、政治は、^{けんぽう}憲法や^{ほうりつ}法律にもとづいて、私たちの暮らしをどのように支えているのでしょうか。考えを深めていきましょう。

※太いわくの部分は、調べたり考えたり写したりしてノートにまとめていきます。

5月26日(火) 教科書P34・35

めあて まちで暮らす人たちの願いとそれを叶えるための政治のはたらきについて考える。①

問題 まちの人々は、どのような願いをもっているのだろう。

P34の写真を見たり文章を読んだりして、世田谷区がどんなところか調べましょう。

例 ・写真イ・エから、住宅地が多く、自然も豊かなのが分かる。など…^{かじょう}箇条書きでよいです。

世田谷区のこと分かりましたね。調べたことをもとにしなが、世田谷区の人たちがどんなことを願っているか調べてみましょう。

世田谷区民の願い

(予想)

(調べたこと)



P35を見てまとめてみましょう。

介護の問題やバリアフリーの必要性をうたっているね。

安心して出歩けるまちにしたいと思っているね。

住民の悩みや願い、社会の問題は誰がどのように解決しているのか予想しましょう。

まちのことを調べることでそのまちの人の願いや悩みを知ることができましたね。次からはそういった社会の問題をどのように解決しているのか「少子化」という問題にスポットを当てて考えていきましょう。

※太いわくの部分は、調べたり考えたり写したりしてノートにまとめていきます。

5月27日(水) 教科書P36・37

めあて まちで暮らす人たちの願いとそれを叶えるための政治のはたらきについて考える。②

問題 子育てをしている人たちを支えるために、どのような取組が行われているのだろう。

世田谷区は子育てをしている人のために、「世田谷区子ども条例」や「世田谷区子ども計画」を作って、子どもが育つことに喜びを感じることができる社会を目指しています。

具体的な取組みをまとめてみましょう。

世田谷区の取組みをまとめましょう

- ①()・・・赤ちゃんが生まれた家庭を訪問し、育児の助言をする。
 - ②(安全な環境の中で子どものよさをのばす保育)・・・
 - ③(預かる子供の人数を増やす)……………
 - ④(放課後の時間を安心して過ごせる場所づくり)・・・
- } 保育園の取組
- } 小学校の取組

おでかけひろばの取組をまとめましょう。

おでかけひろば・・・小さな()やその()が集い、交流したり、子育ての相談ができる場所。利用料は()で利用できる。

カのグラフを見ると、おでかけひろばの施設数は年々増加傾向にあるのが分かりますね。

おでかけひろばの数が増えているのはなぜでしょう。調べてみましょう。

(予想)

(調べたこと)



P37を見てまとめてみましょう。

おでかけひろばの数は増えていますが、利用料は無料です。誰がどのようにして作って運営しているのでしょうか。予想してみましょう。

次はおでかけひろばができるまでのことを手掛かりに、まちの政治とのつながりについて考えていきましょう。

※太いわくの部分は、調べたり考えたり写したりしてノートにまとめていきます。

5月28日(木) 教科書P38・39

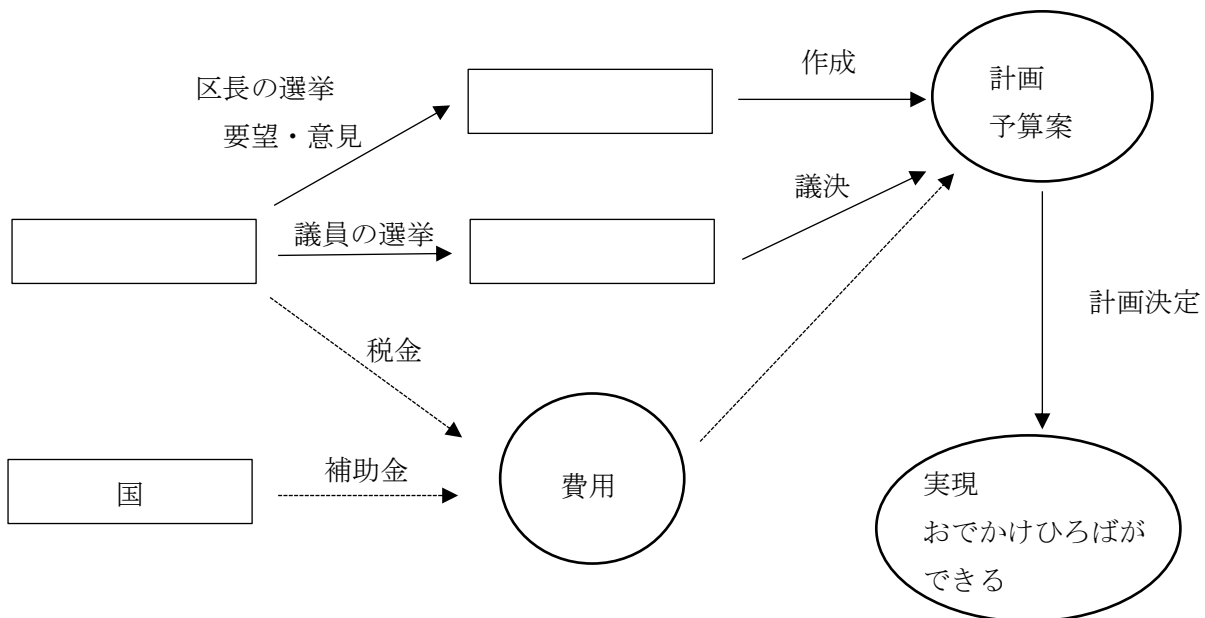
めあて まちで暮らす人たちの願いとそれを叶えるための政治のはたらきについて考える。③

問題 住民の願いは、どのようにして実現したのだろう。

前の時間におでかけひろばについて調べていましたね。

おでかけひろばがどのように実現したのかP38、39を見ながらまとめましょう。

おでかけひろばができるまで



住民や区役所、区議会のつながりがわかったね。

国から出る補助金や区民から集めた税金を使っていることが分かったね。

区役所や区議会の働きについてももう少しわしくまとめてみましょう。

○区役所

- ・計画を立て()をつくる。
- ・多くの人と()仕事を進める。

○区議会

- ・区が行う仕事やそのために使う()について、話し合い、決定する。
- ・()がうまく進んでいるか確認する。

国や都は区の仕事とどのように関係しているのでしょうか。

○国や都

- ・仕事をする費用には、都や国からの()が使われている。
- ・区の仕事は国の()にもとづいて行われる。

区の仕事は子育て支援だけでしょうか？

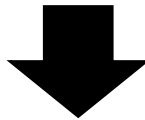
飲み水やごみ処理、福祉や防災など、住民の暮らしの様々な面に直接かかわる仕事をしているね。

エのグラフを見ると、福祉のための費用が一番かかっているのが分かるね。おでかけひろばの費用もここに入っているね。

住民と区の政治のつながりについて考えてみましょう。

○住民

- ・区長や区議会議員を()で選ぶ。
- ・区役所や区議会に()や()を伝える。



それぞれの地域の問題を解決し、よりよい暮らしにつながる政治を住民の意思にもとづいて進めていく政治()という。

区長や区議会議員を選挙で選ぶことや要望や意見を伝えることを通して、住民は区の政治に参加していることが分かったね。